

会 議 録

- 1 附属機関の名称 水戸市公設地方卸売市場運営協議会
- 2 開催日時 平成27年10月19日(月) 午前10時30分から午前11時50分まで
- 3 開催場所 水戸市公設地方卸売市場 2階会議室
- 4 出席した者の氏名
  - (1) 委員  
渡辺政明, 内藤丈男, 小川勝夫, 綿引 健, 中里修三,  
岡崎希圭, 佐藤清純, 福地廣轄, 飯島弘道, 小野瀬吉彦,  
庄司任勝, 木内玲一, 郡司光男, 横田幸子, 飯島秀行(代理),  
大谷 忠(代理), 鈴木義久(代理)
  - (2) 執行機関  
飯村健一産業経済部長, 綿引正治市場長, 高丸栄次長,  
関文男管理係長, 小室潤一主幹
- 5 議題
  - 議案第1号 副会長の選出について 【公開】
  - 報告第1号 平成27年度の主な事業について 【公開】
  - 報告第2号 平成27年度市場活性化の取組について 【公開】
  - 報告第3号 平成27年度9月末現在の取扱高について 【公開】
- 6 傍聴人の数(公開した場合に限る) 0人
- 7 会議資料の名称  
平成27年度第1回水戸市公設地方卸売市場運営協議会
- 8 発言の内容  
別紙のとおり

**事務局** 本日は大変お忙しい中、御出席いただきありがとうございます。会議に先立ちまして資料の確認をさせていただきたいと思います。

次第が表紙になっております資料1ページから9ページの綴りのもの、委員名簿、みとっぽわくわく感謝市のチラシとなっております。御確認をお願いいたします。

よろしいでしょうか。ただ今から、平成27年度第1回水戸市公設地方卸売市場運営協議会を開催いたします。

本日は、お忙しいところ、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。

なお、本日の会議は、水戸市附属機関の会議の公開に関する規程により公開の会議とさせていただきます。また、議事録作成のため録音させていただきますので、よろしくをお願いいたします。初めに、本運営協議会の会長であります〇〇様より御挨拶を頂きたいと思います。

**会長** 〇〇でございます。運営協議会の会長を仰せつかっております。

本日は、平成27年度第1回の運営協議会でございます。今年の2月に27年度の予算関係について開催いたしております。今日の議案は、副会長の選出です。報告事項が3件です。よろしく御協議のほどお願いいたします。

**事務局** ありがとうございます。ここで、本日の出席状況を報告いたします。委員数18名のうち14名の出席を頂いておりますので、水戸市公設地方卸売市場運営協議会条例第6条第2項の規定により、本日の会議は成立していますことを御報告いたします。

また、前回の協議会以降2名の方が、新たに委員になっておりますので、御紹介申し上げます。水戸市議会から選出の〇〇委員でございます。〇〇委員でございます。続きまして、事務局において4月に異動がございました。

〇〇でございます。以上でございます。

よろしくをお願いいたします。

**事務局** それでは、会議に入りたいと思います。水戸市公設地方卸売市場条例第6条の規定により、会議の議長を〇〇会長をお願いいたします。会長よろしくをお願いいたします。

**会長** それでは、会議の議長を務めさせていただきますので、委員の皆様の御協力をよろしくをお願いいたします。

これより、本日の議題に入りたいと思いますが、その前に本日の議事録著名人を〇〇委員と〇〇委員をお願いしたいと思います。それでは、議案第1号「副会長の選出について」、事務局から説明願います。

**事務局** それでは、資料の1ページをお開き願います。議案第1号、副会長の選出について御説明いたします。水戸市公設地方卸売市場運営協議会条例第5条の規定により、会長及び副会長を置くとなっておりますが、副会長でありました〇〇委員さんが議会の改選に伴いまして、変更になってございますが、そのようなことから、現在、副会長が不在でございますので、選出をお願いするものでございます。また、副会長につきましても、慣例により、市議会議員さんの中から選出をいただいているところでございます。説明は以上です。

**会長** ただ今、事務局から説明がありました。慣例により市議会議員さんの中から副会長とのことであります。いかが取り計らいましょうか。

御異議がなければ、議会選出の委員さんで御協議していただき、推薦をお願いしたいと思います。

**委員** 日頃、会長を始め、運営委員の皆様には、市場活性化や活力あるまちづくりに御尽力いただきまして感謝申し上げます。このたびは、市議会より副会長を選出することに御賛同をいただきました。

議案第1号につきましては事前に提案をいただいております、産業水道委員会の4名で選任の協議をさせていただきました結果、\_\_\_委員を副会長に推薦いたします。

**会長** ただ今、\_\_\_委員との御推薦がありましたが、いかが取り計らいでしょうか。  
(異議なしの声あり)

御異議がないということで、副会長は\_\_\_委員に決定いたしたいと思います。

**会長** ありがとうございます。副会長に\_\_\_委員が決定いたしましたので、副会長の\_\_\_委員には席の移動をお願いいたします。それでは、副会長が選出されましたので、就任の御挨拶をお願いいたします。

**委員** 市議会の先輩諸兄に御推挙いただき皆様に御承認いただきました。産業水道委員会が、産業の振興や、T P P等大変な時期にこの重責を全うできるか、皆様の御協力を頂きながら活性化を進めていきたいと思っております。御協力ありがとうございました。

**会長** ありがとうございます。それでは、引き続き議題の報告事項に移らせていただきたいと思っております。本日は、報告事項1号から3号でございます。

報告第1号の「平成27年度市場の主な事業について」、事務局より説明願います。

**事務局** 資料の2ページをお開きください。

報告第1号平成27年度の主な事業について説明いたします。施設維持補修費では、予算額2,364万7千円です。内容としまして汚水処理施設の修繕工事と不特定修繕工事がございます。汚水処理施設の修繕工事におきましては通年です。

不特定修繕工事は側溝の修繕、シャッター修繕、照明工事等です。

施設整備費では予算額1億6,870万円です。内容としましては、受水槽撤去工事は完了しております。そして、正門入口道路舗装工事ですが、10月20日から工事が始まります。青果保冷库屋根及び外壁塗装工事は、現在工事中です。青果配送センター屋根及び外壁塗装工事は、現在進めているところです。駐車場増設工事は、中央棟正面の所が混雑しており、緑地帯部分を改良して駐車場を増設します。水産・仲卸棟屋根改修工事設計業務委託は、雨漏りを修繕するため発注します。水産棟変電所改修工事、青果棟非常用蓄電池取換え工事、中央道路舗装工事、受水槽跡地整備工事、中央棟トイレ改修工事と、随時年度内に行ってまいります。中央棟トイレ改修工事は、1、2階部分を洋式化したいと思っております。これは、12月の繁忙期を外して行うつもりです。皆様の御協力をお願いいたします。

以上で説明を終わります。

**会長** ただ今、報告第1号の平成27年度の主な事業について説明がありましたが、これについて、御質問や御意見がありましたらお願いいたします。それでは、後で皆様の質問の時間を取りたいと思っておりますので、続きまして報告第2号「平成27年度市場活性化の取組について」事務局より御説明願います。

**事務局** 資料の4ページをお開きください。報告第2号「市場活性化の取組について」御説明いたします。既に実施済みの事業につきまして報告いたします。

(1) 5月9日(土)に親子市場見学及び母の日に向けたフラワーアレンジメント作りを実施して、20組43名の参加者がありました。

(2) 5月20日(水)には、茨城県国際課が主催するシンガポール共和国政府訪問団が、地産地消について市場見学に訪れています。

(3) 6月19日(金)には、主催事業としてマグロの見分け方教室を実施しております。10名の募集で毎回好評で抽選となっております。

(4) 7月25日(土)には、夏休み親子市場見学を実施し11組32名の参加がありました。市場内各施設見学、冷蔵庫入庫体験を実施いたしました。

(5) 8月21日(金)には、主催事業として一般公募9名の参加で、野菜だけの料理教室を実施いたしました。

(6) 8月25日(火)には、関東農政局が主催する県内消費者団体等を対象とする35名参加の市場見学が実施されました。

(7) 9月12日(土)には、親子市場見学及び敬老の日に向けたフラワーアレンジメント作りを行い、16家族36名の参加者がありました。

(8) 9月17日(水)には、茨城県県央農林事務所主催の新規就農者対象の市場見学が12名の参加で実施されました。

(9) 10月1日(木)には、水戸市主催の施設めぐりの一環で12名の市場見学が実施されました。

(10) 10月6日(火)には、緑岡幼稚園PTA29名の市場見学を行っております。

(11) 10月15日(木)には、水戸市青色申告会女性部18名の市場見学が実施されました。

一般の市場見学、主催事業、視察等様々ですが、これらに併せて消費拡大のPRとして野菜、果物等の試食を行っておりますが、好評を博しております。

朝夕につきましては、毎月第2土曜日9時から正午、水産仲卸については11時まで実施しております。来場者は表にありますように、500名前後です。

6ページの今後の予定でございます。

(1) 10月30日(金)には、水戸産業技術学院生の市場見学が予定されています。

(2) 11月6日(金)には、茨城県観光物産課主催の海外人材活用地域資源魅力発掘事業として、旅行会社関係の方々の見学が予定されています。

(3) 11月7日(土)には、市場協力会主催となる市場挙げてのみとっぼわくわく感謝市の開催予定です。マグロの解体即売、模擬セリ体験、冷凍庫入庫体験などを企画しております。

(4) 11月27日(金)には、県立鉾田農業高等学校生徒の市場見学を予定しております。

(5) 12月8日(火)には、ひたちなか市市毛自治会の皆様の見学が予定されております。

(6) 12月12日(土)には、親子市場見学及びクリスマスに向けたフラワーアレン

ジメント作りを行います。20組50名を一般公募いたします。

(7) 12月15日(火)には、赤塚市民センター主催の寿学級の受講者が見学予定です。

(8) 12月27日(日)から30日(水)まで毎年恒例の年末感謝市を開催いたします。年末商品の販売ということで、市場を一般の方々に開放しまして、多くの人出が見込まれます。

(9) 年が明けまして、1月と3月に市場見学と料理教室を開催予定しております。

(10) 朝市は、毎月第2土曜日を予定いたしております。

市場見学につきましては、早朝、一般に分けて随時受け付けてまいります。

市場活性化の取組についての説明は以上でございます。

**会 長** ありがとうございます。「市場活性化の取組について」、今年度事業として10月までの朝市、見学会、教室の実施済みの実績報告、今後のわくわく感謝市開催などの予定計画の説明がありました。委員さん方には最後に御質問いただきたいと思います。ないようでしたら、報告2号につきましては以上にいたしまして、報告第3号に移らせていただきます。

平成27年9月末現在の市場取扱高について、事務局より説明をお願いします。

**事務局** それでは、資料の8ページをお開きください。  
報告第3号「平成27年9月末の市場取扱高について」御説明いたします。  
まず、初めに、黒字が税込みの金額でございます。赤字が税抜きの金額でございます。青果、水産物、花きと3部門とも前年の売上げを上回っております。  
他の市場では、なかなかないことでございます。税の伸び率を差し引いても上昇しております。

これは、市場の皆様の努力の賜物と感じております。税を抜いても100%を超えるこのことにつきましては、後ほど各事業所の皆様にお話しいただきたいと思います。

続きまして、9ページをお開きください。過去5年間の取扱高の推移でございます。

比較しまして、震災前までとはいきませんが、徐々に戻ってきている状況がお分かりいただけると思います。説明は以上でございます。

**会 長** ありがとうございます。報告第3号につきましては表の一覧がございます。

年ごとの数値が記載されております。22年、23年と、震災前と震災後、数値が徐々に回復しているのは見受けられます。震災前の前年比が落ちているのが微妙に気にはなります。

それでは、3号報告等、市場関係者の皆様から御報告いただければと思います。また、1号、2号につきましても御意見等々いただければと思います。\_\_\_委員から順番に御発言いただきたいと思います。

**委 員** 数量的には、前年並み、金額的には単価高で来ておりまして、売り手市場の感じですか。ロシア海域では禁漁となり、蟹、鮭については高値となっております。また、報道等で御存知かと思いますが、サンマが昨年の1.5倍となっております。漁獲量が少なく高値となっており、我々にとっては金額的に良いが、長くは続かないと考えています。今後のTPP交渉を踏まえると先行き不透明な状態です。年末に向かい、一般消

費者にとりましては苦しい状況下と思います。以上でございます。

**委員** 私ども青果は、天候障害に左右されます。天候が良好であれば増加しますし、悪ければ減るという状況です。昨年12月ですか、南の方で大雪となり、高値続きとなっております。先ほども触れられましたが、TPP交渉については大筋合意です。水産物、野菜果物については、関税は撤廃です。だからといって、輸入量が増えるかという、はなはだ疑問です。

インド、中国などの新興国の消費拡大や生活の質の向上もあり、生産量も増えておらず、入荷量は増加しないのではないかと感じます。

国内生産量もこのまま増えない状況で、わが社としては、これほどの野菜、果実のkg当たりの高値は初めてです。これからも売り手市場が続きます。このまま、需要と供給のバランスは保たれると思います。

そして、物流が京浜に一極集中しております。地方に品物が集まらない状態が続いています。この水戸においても同様です。今後、更に集荷に苦勞する時代となり、消費者には御迷惑をかけることが続くと思われまふ。以上でございます。

**委員** 現在の状況としましては、昨年辺りから震災前の売上げに戻ってきているのかなと感じます。北関東道路網などの整備が進み、商業圏の広がりも好影響をもたらしていると思います。TPP交渉で肉類が安く入ってくることになれば、更に魚離れが進むと消費が落ち込むことが懸念されます。それから、海水温の上昇により近海において今までより漁獲量が減り、遠海に漁場を求めざる得ない状況です。また、遠海では他国の漁船と競合して、これらのことも高値の原因となっていると思います。以上です。

**委員** 昨年12月の降雪に始まり、続いて2月～3月の低温があり、5月の干ばつ、そして猛暑となり、お盆が過ぎた辺りから気温が下がり、作物に悪い影響が出て不安定な状況です。品物の集荷に苦心しているのが現在の状況です。高値が続き、消費者には負担を強いていることと思います。果物の消費が減っています。高齢者ほど果実を多く摂取してくれますが、人口の減よりも一人当たりの摂取量が落ちていると思います。物流の輸送の問題が生じています。人手不足により輸送力の低下につながり、今後きびしい状態が予測されます。

**委員** 花きも、青果さんと同じ流れで天候不良の影響で数量が減っています。花きの場合は水産物、青果物の食とは違いまして、消費が少ない中で単価が上がり、わずかながら消費が戻ってきている状況で市場としてはあまり思わしくない状況です。そして、先ほどもお話にありましたが、集荷力の差があり荷が減っています。

どうしても中央市場に荷が集まってしまい、地方市場では対等に出荷できないのが現状です。量販店や他の店でも中央で仕入れることが増えています。地方市場としては難しい状況です。TPPの関係では従来から関税はかからずに入ってきますが、為替の問題もあり、輸入業者さんは相対や注文品には出荷してくれますが、委託やせりには量的になかなか応じてくれない。単価も持ち直しておりますので、今後は良い状態で推移すると思います。以上です。

**委員** 我々水産仲卸では、飲食店、小売店等々との取引がございますが、茨城県産品の需要がここ2、3年伸びています。そのようなことから、原発の風評被害は払しょくさ

れたのかなと感じます。しかし、個人経営は非常に厳しい状況で、飲食店においても同様です。大手のフランチャイズ店に押されている状況下で、一般の消費者に頼らざるを得ないのが現状です。以上です。

**委員** 青果の状況につきましては、\_\_\_さん、\_\_\_さんからお話がありましたので、私の方から特段ございません。一般消費者、加工業者についてお話しいたします。10年前に比べると一般消費者の消費量がかなり減っています。少量の物、鮮度の良い物を毎日少しずつ消費したいというふうに感じます。加工業者も鮮度の良い物を毎日安定的に供給することを望んでいます。昔に比べると一件当たりの消費量は落ちてきていると感じます。このようなニーズに答えるよう物流の面で、途切れのないように販売、仕入れを安定的に供給できるように心がけて皆様のお役に立って行きたいと考えております。以上です。

**委員** 野菜を生産しています\_\_\_です。今年の夏は異常に暑く、秋には大雨が降りました。雨が続くと肥料が流されてしまい、追肥をしないと土地がやせてなかなか回復しないわけです。これも労力のいることです。以前は退職されて、野菜の栽培を始める方もいましたが、最近は従事者も減りまして、作物の出荷量も大分少なくなっています。

**委員** \_\_\_からも説明がありましたが、天候不順が続き今後も苦しい状況です。kg当たりの単価が高く、小売りではかなり苦慮していて原価割れで販売するような状況です。粗利がかなり下がっています。組合員も300名くらいが118名に減っています。

**委員** 天候不順による農作物の単価の高騰が続いて、小売業者にとっては大変厳しいところですが、市場まつりにつきましては、応援するのが当たり前です。ですが、組合員からは、小売りは苦しいのに「まつりに加担するとは」と、厳しい批判が出てしまいます。組合員の状況としましては、以前は270名を数えましたが、現在135名です。以上です。

**委員** 資料の卸業者の取扱高を見ますと、上向きで喜ばしいことと思います。しかし、関連店舗にしますと、詳しい数字は抑えていませんが、昨年並み若しくは若干マイナスという感じがします。物流販売はフランチャイズ化が進んでおります。関連店舗関係の小売りの既存業者は減少しています。高齢化も進み、長期的に低迷している状況です。

何か対策と言いましても、足元でできることを地道にやる方法しかはないと思います。市場活性化のために、一般の方にも市場にお越しいただき、買い物をしていただきたいと思います。それから、茨交バスが運行するようになりました。1日3便ですか。利用頻度は分かりませんが、市場にとりましては好ましく明るい材料と感じております。以上です。

**会長** ありがとうございます。皆様に一通りお話をさせていただきました。

水産、青果、花き、仲卸、関連店舗等々それぞれの立場から、現状報告をいただきました。金額的には単価が高止まりの状況が続いており、品薄の傾向であるということでしょうか。このようなお話を聞きまして、消費者代表の\_\_\_委員はどのように感じましたでしょうか。

**委員** 今まで、子どもの所に出かける時にはいろいろ買い物をして送っていましたが、最

近はスーパーのネットショップを利用するようになりました。居ながらにして商品が届きますし、介護や育児で忙しい方には良いと思います。買い物をするスーパーまで車で10分ぐらいかかりますが、車が運転できなくなった時、身体の具合が悪くなった時など、以前からネットショップを利用しようと思っていました。

皆様のお話で10年くらい前から商店が減少して、品薄の状態、そして従事者の高齢化も進んでいることを聞きながら、ネットショップが影響を与えているのかなと考えておりました。以上です。

**会長** ありがとうございます。委員の皆様から現況報告等々いただきました。お話をお聞きしていると、人口減よりも需要が減ってきているのかなと感じました。嗜好の変化などもあるのではと感じました。いろんな御意見が出ましたが、議員の皆様からも御感想、御意見等ございましたらお話ししたいと思っています。

**委員** 卸会社、仲卸店舗、関連店舗、小売業者、生産者の方々それぞれの立場の方に御意見を賜りました。数字が物語っていると思いました。取扱高の数字の裏にある厳しさを感じました。水産卸の方からは、海水温の変化による影響やロシア海域の禁漁による漁獲高の減少が単価に跳ね返っているという御指摘がありました。青果卸の方からは、天候不順、地球温暖化による生産量の減少による集荷力の低下で、我々の知らないところで御苦労なさっていると感じました。TPPの問題はまだ先が見えないところかと感じます。物流の東京一極集中で、地方では集荷できにくいこと等、国策として進めてきたことが消費にどう影響するのか、我々行政側の立場として見逃せない問題ですので、今後皆様と協議を進めながら対処していきたいと思っています。

小売業の減少、生産者の減少のお話もございました。買い物の仕方が変化というお話ですが、消費者の購買心理の変化、ネットショップ等の利用、消費者の心をどう捉えていくのかということかと思っています。中心市街地の減退とも関係しているのか。少子高齢化も影響を与えているのではと思います。我々行政側としましては、イベント等を通して消費者を刺激していくことが必要かと感じました。

**委員** \_\_\_\_です。取扱高の数字が震災前に戻りつつありますが、それでは儲かっているのかとなった場合、実際は違うのではないかと感じます。利益率は上がっていないのではないかと思います。200円の物が100円になった場合、このような取扱高の数字は出てこないはずですが。安ければいいのか、利益率が上がった方がいいのか、消費者も売り手も良い関係はなかなか難しいことかと思っています。お盆の時に花を買いに行きましたら、品物がありませんでした。天候不順で開花時期が狂ってしまったらしい。サンマの話ですが、今年は小さく痩せているものばかりです。外国の漁船が小さい物でも捕獲してしまい、肥料や飼料にしてしまうとのこと。我々は食料としているわけです。このようなことも規制をかけていかなければならないと思います。消費者がどこでどう購入するのか、安ければいいのか、高くても良い物が欲しいのか。水戸で生産されたものを、水戸で消費していきたいものです。

**委員** いろいろと御説明をお聞かせいただきましてありがとうございます。集荷、仲卸、生産者、小売業と、物の流れの中でそれぞれの問題があること。漁業の中では大きなマクロ的な問題もあり、これは国政に携わっている方に担っていただき、私たちも意

見を挙げていくようにしたいと思います。私の役割としましては、いかに水戸の街が元気になるかを考えていきたいと思います。消費者、小売業者寄りの発言とは思いますが、問題点を整理しまして、水戸市として何ができるか解決策を模索していきたいと思います。

**委 員** お話を聞かせていただきました。天候不良による弊害、近隣諸国との対外的な問題、地場農産物の低迷、消費者との結びつきをいかに考えていくか、足元からできることを考えていきたい。イベント等を通して消費者との結び付きを考え問題を解決していくか、本日の皆様のお話をしっかりと反映したいと思います。

**会 長** ありがとうございます。皆様のお話の中に地方市場に物が集荷しづらくなっている問題点、消費者は地産地消を望んでいるという話がありました。皆様と消費者が何を望んでいるのか考え、市場の活性化に向けて努力したいと思います。

その他、何かございますか。

**事務局** 報告事項です。ただ今、市場関係者の方々と指定管理者制度の導入について勉強会を水戸市と市場事業者で開催しているところです。これまでに2度ほど行っております。

今後、市場関係者独自の勉強会も開催する予定です。その後、水戸市と市場事業者と勉強会を重ねてまいります。次回の運営協議会で報告したいと思います。以上です。

**会 長** 他にございますか。なければこれを持ちまして運営協議会を終了させていただきます。御協力ありがとうございました。

**事務局** 以上をもちまして、平成27年度第1回水戸市公設地方卸売市場運営協議会を閉会いたします。御協力ありがとうございました。